

# ONIX

## ERTMK II (Aero Striction Tweeter/JET Teeter)

ハイレゾ時代のオーディオルームに欠かすことの出来ない改善アイテム スーパーツイーター



### 〔ERT の主な特徴〕

- ユニットには、Jet Tweeter と呼ばれるハイルドライバーのツイーターを採用し高いリニアリティとレスポンスを実現
- 後面のスピーカーターミナルの差し替えにより、クロスオーバー周波数を 11KHz と 15KHz に切り替えが可能。
- ゲイン調整用のアッテネーターを装備し、レベルを 4 段階 $\pm 3$  dB に調節。
- キャビネットには高剛性 MDF を採用し、仕上げは「ハイグロス・ピアノブラック」。質感の高い丁寧な仕上がりとなっています。
- クリスタル OFC 製のスピーカークーブル付属

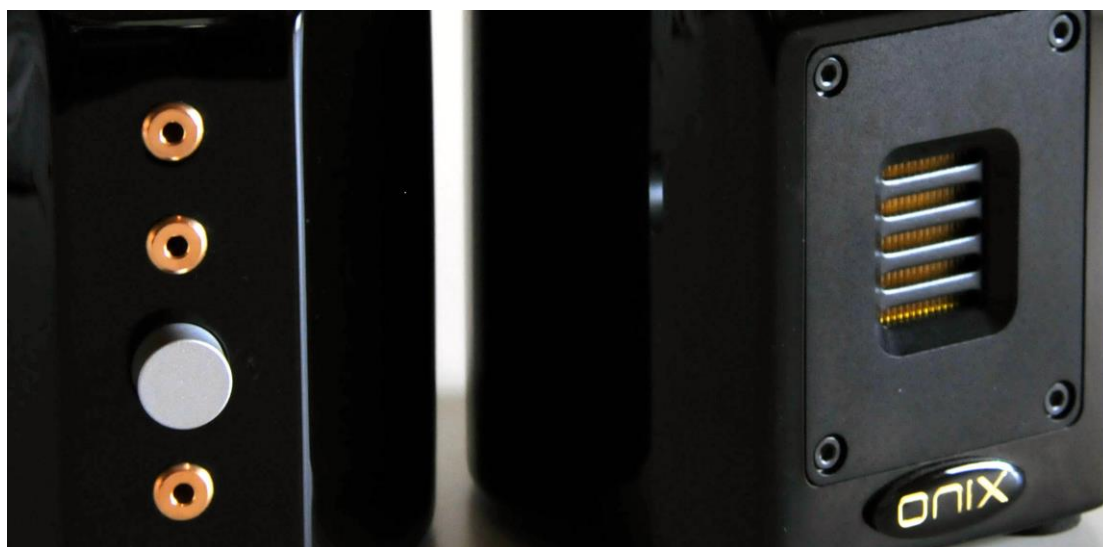
### 〔ERT 規格〕

- |   |                                      |
|---|--------------------------------------|
| ■ユニット：Jet スーパーツイーター                                     | ■出力音圧レベル：92db (1W/1m)                |
| ■周波数特性：8KHz~40KHz ( $\pm 3$ db)                         | ■インピーダンス：4 $\Omega$                  |
| ■クロスオーバー周波数：11KHz、15KHz                                 | ■レベル：92dB、90.5dB、89dB、87.5dB (1W/1m) |
| ■寸法 / 重量：130(D) $\times$ 120(W) $\times$ 128(H)mm / 2Kg | ■希望小売価格：¥75,000 (税別、ペア)              |

**Audio Reference Inc.**

[www.audiorefer.com/sales@audiorefer.com](http://www.audiorefer.com/sales@audiorefer.com)

## ONIX ERT MK II Aero Striction Tweeter (Jet Tweeter) についての説明



ハイレゾ時代のオーディオルームに欠かすことの出来ない改善アイテム

### JET スーパーツイーター

Aero Striction Tweeter は最近ではJET ツイーターとしても知られる、ツイーターの方式としては理想とされる「ハイルドライバー」技術を採用したものです。

一般的なドライバーは前後に振動しますが、ASTはプリーツのように細かく織り込まれたダイアフラムが蛇腹のような動き(縦振動)をします。このプリーツの谷間の空気を放出又は吸入することで発音する動作原理となっております。

これにより、プリーツによって圧縮された空気を外気をドライブするエアモーション動作となり、一般的なダイアフラムで直接外気をドライブするピストンモーションのユニットのようなトランジェントノイズ等の発生もありません。また、圧縮/伸張を行うダイアフラムにより、空気の動作スピードが何倍にも加速されるため通常のコーンユニット/ドームユニットに比較して非常に高いリニアリティ/レスポンスが得られます。

ONIX ERT MK IIは上記左の写真のように3つのスピーカー入力端子アッテネーターがあり、上から11KHz/ 15KHz/ アッテネーターノブ/スピーカーマイナス端子です。

ERT MK IIツイーターをスピーカーシステムに追加することにより音の定位、低音の響き等驚くほど改善し、高域の透明感、解像度がましS/Nが改善されたようです。

### Audio Reference Inc.

〒183-0046 東京都府中市西原町3-16-9 Tel:042(574)3185 Fax:042(574)3186

[www.audiorefer.com/sales@audiorefer.com](http://www.audiorefer.com/sales@audiorefer.com)